

環境色彩コンペで優秀賞

新松戸ファミールハイツ
大規模修繕工事を手掛け
呉光塗装(株)

〈中根長津町〉

(社)日本塗料工業会など 光塗装(株)(本社・松戸市塗料業界3団体の主催に 中根長津町25、奥野眞一による「第11回グッド・ペ社長」の作品が見事、優インテイング・カラー」 秀賞を受賞した。コンペティションが、こ このコンペティションのほど東京で開かれ、呉は、新築と改修工事を含

めた1年間の物件全てが 受賞した理由は、大規模団地の魅力を示すところなく引き出し、落ち着いた雰囲気の中にもその存在感を示すため、レンガの色にマッチさせた茶と白の配色の妙に加え、景観条例に合致して「地域との調和をもたらす」と都市空間の可能性を引き出した」点が評価された。

今回受賞の対象となったのは、同社が手掛けた新松戸ファミールハイツ(10〜8階建て) 6棟の大規模修繕工事。全棟の塗装工事をはじめ、床の張り替え、鉄部の補強など総工費約3億6200万円、工期8カ月を要した大がかりなもの。

新松戸ファミールハイツ(山田浩康管理組合理事長)は、昭和54年に建設され現在589世帯、約2000人が居住。



優秀賞受賞のパネルをバックに新松戸ファミールハイツの役員さんと語る奥野専務(左)



今回の着工にあたり、山田理事長は「入念に検討し、呉光塗装さんの提案をすべて受け入れた」とし、「立派に仕上げて頂いた上、優秀賞受賞で全国のモデルマンションに加えて頂き、光栄の極み」と手放しの喜びよう。つまでも永く住み続け、地域の活性化につなが

る仕事をしていきます」立。資本金9800万円、年商約15億円(平成21年6月末決算予想)。5・1531。